

農 村 地 域 防 災 減 災 事 業

土 地 改 良 事 業 計 画 書

井 手 ヶ 迫 地 区
山 口 県

土 地 改 良 事 業 計 画 書

第1章 目的	1	4 主要作物作付状況	17
		5 農業の動向	18
第2章 地域及び地積	1	第6節 地域環境の概況	18
第1節 地域	1		
第2節 地積	1	第4章 一般計画	19
第3章 現況	2	第1節 事業計画の要旨	19
第1節 気象及び海象	2	1 要旨	19
1 一般気象	2	2 事業別面積	19
2 特殊気象	3	第2節 営農計画及び土地利用計画	20
3 海象	3	1 営農計画の概要	20
第2節 土地状況	4	2 土地利用区分	20
1 地形、土壌及び浸食の程度	4～5	3 作付方式	21
2 土地分類	5	4 生産計画	22
3 土地利用の状況	6	5 労働改善計画	23
4 土地所有の状況	7	6 級地別土地利用区分	24
第3節 水利状況	8	7 土地配分計画	25
1 用水状況	8～11	第3節 用水計画	26
2 排水状況	11～13	1 計画基準年	26
3 河川状況	14	2 計画かんがい方式	26
第4節 道路現況	14	3 計画用水系統	26
1 道路概況	14	4 計画用水量	26～27
2 主要道路一覧表	14	5 水源計画	28～31
第5節 地域農業の概況	15	第4節 排水計画	32
1 産業別就業人口	15	1 計画基準雨量	32
2 経営耕地広狭別農家数及び 耕地の分散状況並びに専兼業別農家数	15	2 計画排水方式	32
3 動力農機具及び主要家畜頭数	16	3 計画排水系統	32
		4 計画排水量	32
		5 排水対策	33～35

6 湛水検討	35	第2節 排水施設	46
第5節 道路計画	36	1 排水水門	46
1 道路及び索道	36	2 排水機	46
2 路線配置図	36	3 排水路	47
第6節 農用地造成計画	37	4 その他排水施設	47
1 農用地造成計画	37	第3節 道路及び索道	47
2 土壌改良	37	1 道路	47
第7節 洪水調節計画	38	2 索道	48
1 計画基準雨量	38	第4節 農用地造成	48
2 計画洪水量及び調節量	38	1 農用地造成工	48～49
3 貯水池	38	2 土壌改良	49
4 洪水調節検討	39	第5節 洪水調節施設	50
5 管理計画	39	1 貯水池	50
第8節 干拓計画	39	2 頭首工及び導水施設	50
第9節 農用地整備計画	39	第6節 干拓施設	51
1 区画整理	39～40	1 堤防	51
2 暗渠排水	41	2 潮止め	51
3 客土	42	3 付属施設	51
4 農地保全	42～43	4 埋立	51
第10節 老朽ため池改修計画	43	第7節 農用地整備施設	51
1 洪水吐改修計画	43	1 区画整理	51～52
2 堤体補強計画	43	2 暗渠排水	52～53
3 取水施設改修計画	43	3 客土	53
第5章 主要工事計画	44	4 除礫	53
第1節 用水施設	44	5 農地保全	54
1 貯水池	44	第8節 老朽ため池改修施設	55
2 頭首工	44	1 貯水池	55
3 揚水機	45	2 堤体補強施設	55
4 用水路	45	第6章 附帯工事計画	56
5 その他かんがい施設	45		

第7章	工事の着手及び完了の予定時期	56
第8章	環境との調和への配慮	56
第9章	換地計画の概要	56
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	56
第2節	換地区の設定	56
1	換地区の名称, 所在, 面積	56
2	換地区を設定する理由	56
第3節	換地計画樹立の基本方針	56
1	従前の土地の面積の基準	56
2	用途別予定地積	57
3	農用地集団化の方針	57
4	非農用地の換地方法	58
第4節	土地の評価及び清算の方法	58
1	評価の方法	58
2	清算の方法	58
第5節	換地計画樹立の年度計画	58
第6節	換地処分 of 時期に関する特則	58
第10章	事業費の総額及び内訳	59
第11章	効用	60
第12章	関連する事業	61
第13章	現況・計画図面	61
1	現況平面図	61
2	計画平面図	61
3	主要構造図	61

第1章 目 的

(1) 必要性

本ため池は、堤体下流法面の浸食及び堤体下流法尻全体からの漏水など、近年堤体の老朽化が進み堤体が弱体化しており、堤防決壊の危険にさらされている。

よって、堤体の安全とかんがい用水確保のため、本ため池は早急に改修を要する。

(2) 緊急性

上記の通り近年老朽化が著しく、堤体からの漏水による受益地用水不足はもちろん、台風、梅雨等の豪雨時には、極めて危険な状態にあり、堤体下流の住民の不安は大なるものである。従って、受益農家及び堤体下流側住民の不安解消と堤防決壊による被害防止のため、本ため池は、緊急に補強対策工事を実施しなければならない。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域
農村地域防災減災事業	山口県山陽小野田市大字厚狭 地内

第2節 地 積

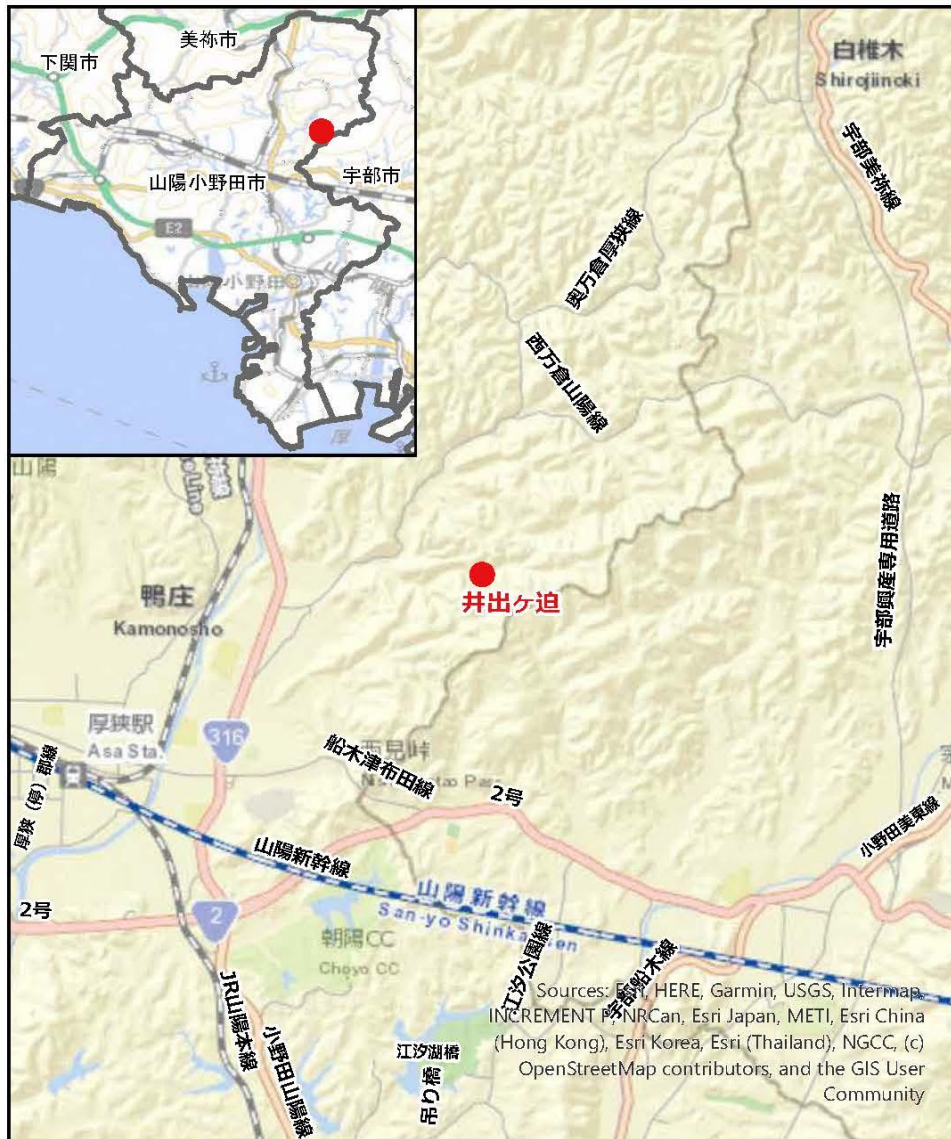
(令和7年12月現在) (第2表)

事 業 名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	山林原野 (ha)	宅地等 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
農村地域防災減災事業 (井手ヶ迫地区)	山陽小野田市	15.2	-	-	-	-	15.2	農振農用地であり、うち市街化区域無し
合 計		15.2	-	-	-	-	15.2	

ため池 位置図

ため池名 : 井手ヶ迫

ため池所在地 : 山口県山陽小野田市大字厚狭
字井手ヶ迫



第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表－1)

観測所名	下関	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	昭和60年～令和6年	4月～9月	10月～3月		
平 均 気 温 (℃)		22.6	11.5	16.4	
降 水 量	平 均 (mm)	1,221 (204)	506 (84)	1,727 (144)	() は月平均
	基 準 年 (mm)	1,616	578	2,194	昭和60年 (最大日雨量1/10年相当年)
降水日数	平 均 (日)	64 (11)	60 (10)	124 (10)	() は月平均
	基 準 年 (日)	57	78	135	昭和60年 (最大日雨量1/10年相当年)
根 雪 期 間		—			
無 霜 期 間		—			
最 多 風 向		2.5 m/s	4.8 m/s	3.0 m/s	最多風向発生時期 —
		北西	西	北西	最大風速発生時期 —

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
下関																
観測期間	数	年	発生確率	数	年	発生確率	数	年	発生確率	数	年	発生確率	数	年	発生確率	
S30年～R6年	量	月	日	量	月	日	量	月	日	量	月	日	量	月	日	
最大日雨量 (mm)	186.5	R3.8.14	1/40.2	184.0	H30.7.6	1/34.9	174.0	S55.7.1	1/20.3	174.0	H24.7.14	1/20.3	172.5	H7.7.2	1/18.7	
最大時間雨量 (mm)	71.0	H16.9.16	1/37.1	71.0	H24.7.14	1/37.1	65.5	H27.8.25	1/20.3	64.5	H15.7.19	1/18.3	64.0	R1.7.18	1/17.3	
最大4時間雨量 (mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続雨量 (mm)	605.0	S60.6.21	1/122.8	470.0	H7.6.30	1/22.9	434.0	S54.6.25	1/14.8	430.0	S61.7.4	1/14.1	423.0	S56.6.25	1/13.0	
最大連続干天日数 (日)	31.0	S35.7.11	1/76.3	31.0	R2.11.23	1/76.3	29.0	H6.7.28	1/43.5	29.0	H9.10.6	1/43.5	29.0	H28.7.18	1/43.5	

3 海 象

(第3表-3)

観測所名	—	既往最 高潮位 (m)	さく望平均 満潮位 (m)	上下弦平均 満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均 干潮位 (m)	さく望平均 干潮位 (m)	既往最低 潮位 (m)	備 考
観測期間	—年 ～ —年								
実 測 値		- ()	-	-	-	-	-	- ()	

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高(m)		備考
		1/1,000以下	1/1,000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計	最高	最低	
農村地域防災減災事業	傾斜区分																	
	面積 (ha)	—	15.2	—	—		15.2											
	比率 (%)	—	100.0	—	—		100.0											
合計	面積 (ha)	—	15.2	—	—		15.2											
	比率 (%)	—	100	—	—		100.0											

(第4表-1-2)

項 目 土 壤 統 (区) 名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表										面 積 (ha)			備 考	
	土 壤 断 面							表 堆 積 様 式	母 材	面 事 業 名					
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性					泥 炭 層 黒 泥 層 及 び グ ラ イ 層	減農 災村 事業 地域 防災	計			
					表土	下 層 土									
柿添統	灰色	なし	30～60cm以下	糸根、管状 含む	砂～ 壤質	砂～ 壤質		なし	なし	水積	非固結 水成岩	15.2	—	15.2	
計												15.2		15.2	

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガ リ 侵 食 の 程 度				備 考
		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中 程 度 の も の	大 な る も の			
	面積 (ha)													
	比率 (%)													

2 土地分類

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農 用 地 造 成											計 (ha)	備 考	
	一級地 (ha)	二 級 地				三 級 地				四 級 地				
		※ (ha)	3° ~ 8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)			
													※は傾斜以外の要因によるもの。	
計														

(第4表-2-2)

級 地 別 市町村名	干 拓					備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

3 土地利用の状況

(令和7年12月現在)

(第4表－3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
農村地域防災減災事業	山陽小野田市	15.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15.2	
	計	15.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15.2	
合 計		15.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15.2	

4 土地所有の状況

(令和8年4月現在) (第4表-4)

事業名	所有別 区分	50a以下	50～100a	100a以上		計	備 考
農村地域 防災減災事業	面 積 (ha)	15.2				15.2	
	受益者数 (人)	38				38	
	筆 数 (筆)	89				89	
	権 利 関 係	所有権					
	備 考 (関係戸数)	38				38	
合 計	面 積 (ha)	15.2				15.2	
	受益者数 (人)	38				38	
	筆 数 (筆)	89				89	
	権 利 関 係	所有権					
	備 考 (関係戸数)	38				38	

第3節 水利状況

1 用水状況

(1) 用水系統

ため池を主な水源とし、営農活動を行っている。

(2) 用水慣行

6月上旬にかけ田植えが行なわれ、9月下旬まで水田に配水される。

(3) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表－1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ取水量	備考
		10ha以上		10～5ha		5ha未満									
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	m ³ /s		
農村地域防災減災事業	貯水池	1	15.2	—	—	—	—	1	15.2	—	—	1	0.076	0.076	
	井堰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	自然取入口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	揚水機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	1	15.2	—	—	—	—	1	15.2	—	—	1	0.076	0.076	
合計		1	15.2	—	—	—	—	1	15.2	—	—	1	0.076	0.076	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表－2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は 更 新 年	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
農村地域防災減災事業	貯 水 池	井手ヶ迫	15.2	均一型	35.0	不明	堤体の老朽化	
	井 堰	—	—	—	—	—	—	
	自然取入口	—	—	—	—	—	—	
	揚 水 機	—	—	—	—	—	—	
	用 水 路	—	—	—	—	—	—	
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	
	計	—	15.2					
合 計		—	15.2					

(3) 用水に関する被害状況
(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面 積 (ha)	現 況 必要水量 (千m ³)	不 足 水 量				平 均 減 産 量		備 考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		(t)		
				平 均 (m ³ /s)	基 準 年 (m ³ /s)	平 均 (m ³ /s)	基 準 年 (m ³ /s)	作物名	減産量	
									(t)	
	計									
	計									
合 計										

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温 (°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			

(4) ため池施設決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想 定 被 害 面 積 (ha)				想 定 被 害 額 (百万円)						備 考
	田	畑	その他	計	作 物	農 地	農業用 施設	公共 施設	家 屋 その他	計	
農村地域 防災減災事業	15.8	-	5.9	21.7	14.2	39.8	68.5	※ 361.8	62.6	546.9	※端数処理
合 計	15.8	-	5.9	21.7	14.2	39.8	68.5	※ 361.8	62.6	546.9	※端数処理

2 排水状況

(1) 排水系統

該当なし

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項 目		排 水 面 積						計		排水慣行 (m ³ /s)	現況排水能力 (m ³ /s)	備 考
			ha以上		未満～ ha		ha未満						
	施設名		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
	自 然	排 水 路											
		水 門											
	機 械	排 水 機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計												
合 計													

(イ) 改修を要する施設の一覧表

(第5表－5)

（第3表）

事業名	項 目		施 設 名 又 は 箇 所 数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又 は 更 新 年	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
	施 設 名								
	自 然	排 水 路							
		水 門							
	機 械	排 水 機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
合 計									

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項 目	排水面積 (ha)	降 水 量 (mm)	湛 水 状 況				乾 湿 状 況 (ha)						平 均 減 産 量		備 考	
				湛水深 (cm)	湛水 時間 (hr)	湛水 面積 (ha)	湛水量 (千m ³)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)		
	乾							湿	乾	湿	乾	湿					
													系統名				(ha)
			平均														
			基準年														
	計		平均														
			基準年														
合 計			平均														
			基準年														

3 河川状況

(1) 河川状況

(第5表-7)

項 目 河川名	流路状況	勾 配	断 面	計 画 洪 水 量 (m^3/s)	既往最大洪水量 (m^3/s)	備 考

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項 目 区 分	農 用 地 (百万円)	農 用 施 設 (百万円)	作 物 (百万円)	公 共 施 設 (百万円)	備 考
過去の最大被害額					
平 均 被 害 額					

第4節 道路現況

1 道路概況

該当なし

2 主要道路一覧表

該当なし

(第6表)

No	路 線 名	管理区分別	延 長 (m)	幅 員 (m)		構 造	改修の可否	備 考
				全 幅	有 効			

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表－1)

項 目	総 数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気ガス 熱供給水道業	運輸 通信業	卸売 小売業 飲食店	金融 保険業	不 産 動 業	サー ビス業	公務	その他	備 考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
山陽小野田市	27,716	757	18	37	22	2,439	6,405	234	1,566	4,128	375	316	10,263	842	314	令和2年 国勢調査
計	27,716	757	18	37	22	2,439	6,405	234	1,566	4,128	375	316	10,263	842	314	
比率(%)	100.0	2.7	0.1	0.1	0.1	8.8	23.1	0.8	5.7	14.9	1.4	1.1	37.1	3.0	1.1	

※各項目における比率は端数調整を行っている

2 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表－2)

市町村名	農家総戸数 (戸)	販売農家 (戸)	自給的農家 (戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)												1戸当たり平均農用地面積(ha)						耕地の分散状況		専兼業別農家数(戸)			備考
				耕地なし	0.3 ～ 未満	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ～ 以上	計	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸 当たり 団地数	団地 当たり 面積 (ha)	専業	兼業		
																									第一種	第二種	
山陽小野田市	710	367	343	3	6	92	140	56	34	16	12	10	9	5	383	0.85	0.04	0.01	0.90	0.02	0.92	—	—	—	—	—	
計	710	367	343	3	6	92	140	56	34	16	12	10	9	5	383	0.85	0.04	0.01	0.90	0.02	0.92	—	—	—	—	—	
比率(%)	100.0	51.7	48.3	0.8	1.6	24.0	36.6	14.6	8.9	4.2	3.1	2.6	2.3	1.3	100.0	92.4	4.3	1.1	97.8	2.2	100.0	—	—	—	—	—	

2020年農林業センサス

※各項目における比率は端数調整を行っている

3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項 目 市町村名	動 力 農 機 具								主 要 家 畜								備 考
	田植機		農用トラクター		コンバイン				乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)			数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)	
山陽小野田市	-	-	-	-	-	-			x	2	37	4	0	0	0	0	
1 0 0 戸当たり数量 (台、頭)	-		-		-				x		925		-		-		
利用戸数 割 合 (%)	-		-		-				x		0.6		-		-		総農家戸数 710戸 (P 15参照)

2020年農林業センサス

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市 町 村 名			山陽小野田市		—		平 均		作付率 (%)	備 考
総 耕 地 面 積 (ha)			1, 300		—		1, 300			
総 本 地 面 積 (ha)			1, 020		—		1, 020			
区 分 作物名			作付面積 (ha)	単位面積当 たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当 たり収量 (kg/10a)	単位面積当 たり収量 (kg/10a)			
田	表作	水 稻	563	530	—	—	530	55. 2	市町単位での 畑作物の指標なし	
	裏作	小 麦	81	274	—	—	274	7. 9		
	小 計		644		—			63. 1		
畑	大豆		21	62	—	—	62	2. 1		
			—	—	—	—	—	—		
	小 計		21		—			2. 1		
樹園地	果 樹		—	—	—	—	—	—		
	小 計		—		—			—		
計			665		—			65. 2		
市 町 村 別 延 べ 作 付 率 (%)			65. 2		—					

作物統計調査（令和6年度）

5 農業の動向

【山陽小野田市】

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の 状況 (C年を 100と する 指数)	総農家数	76	59	耕 地	89	76	水 稻	96	84	乳 用 牛	-	-	農用トラクター	71	-		A：令和 2年 (2020年農林業センサス) B：平成 27年 (2015年農林業センサス) C：平成 22年 (2010年農林業センサス)
	専業農家数	86	-	田	90	78	大 豆	63	39	肉 用 牛	-	79	動力田植機	70	-		
	第一種兼業 農 家 数	120	-	畑	68	61				豚	-	-	コンバイン	72	-		
	第二種兼業 農 家 数	61	-	樹園地	118	45				鶏	-	-					
変化の 理由	-			耕作放棄地の増加による減			減反政策による見直し			-			-				

第6節 地域環境の概況

実施区域である山陽小野田市では田園環境整備マスタープランを策定し、地域環境の保全に努めることとしている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

- 1 要 旨 井手ヶ迫ため池は、堤体下流法面の浸食及び堤体下流法尻全体よりの漏水による堤体の脆弱化が顕著となっているほか、老朽化に伴い取水施設の機能も著しく低下しており、集中豪雨や地震等により堤体が決壊した場合、下流域の農地、人家及び公共施設等への被害が懸念される。
- このため、早急にため池整備工事を実施し、これらの災害を未然に防止することにより、農業生産の維持、農業経営の安定化及び地域住民の暮らしの安全確保を図る。

2 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	農村地域防災減災事業																計	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	果樹園 (ha)	……	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	……	小計 (ha)		
ため池整備	15.2	—	—	—	—	15.2											15.2	
計	15.2	—	—	—	—	15.2											15.2	

第 2 節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

該当なし

2 土地利用区分

(第 9 表－ 1)

事業名	土地利用 区分	水 田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他	小 計	原 野	山 林	その他	計	備 考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
	現 況												
	計 画												
計	現 況												
	計 画												

3 作付方式

(第9表－2)

事業名	項目	経営 類型	土地 利用 区分	1年目												2年目												3年目												備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	現況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

4 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分		作物名	作 付 面 積 (ha)			作 付 率 (%)		単位面積当たり 収量 (kg/10a)			生 産 量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備 考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単 位 面 積 当たり収量 増	
	水田	表作															
		裏作															
	普通畑	春夏作															
		秋冬作															
	計																
		表作															
		裏作															
		春夏作															
		秋冬作															
	計																
合 計																	

5 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
				人 力				
				機 械 力				
	計							
合	計							

6 級地別土地利用区分

(第9表-5)

土地利用区分		区分	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		級地名	一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田												
	輪換耕地												
	畑												
	(普通畑)												
	(牧草畑)												
	樹園地												
	(果樹園)												
	(桑園)												
その他													
計													

7 土地配分計画

(第9表－6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)								備 考
		田	輪 換 耕 地	畑					計	
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増 反										
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
入 植										
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	

第3節 用水計画

1 計画基準年

—

2 計画かんがい方式

かん断かんがい

3 計画用水系統

現況用水計画と同じ

4 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

系統名 項目	種別	面積 (ha)			水 田 か ん が い			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消 費 水 量 (m^3/s)	損 失 率 (%)	粗用水量		備 考
		事業名																平均	最大	
		農村地域 防災減災事業		計	普通期	代かき期	面 積	一平均 当たり 水深 計画	平均 間断日 数	面 積	一平均 当たり 水深 計画	平均 間断日 数	面 積	計単位 平均用 水量	面 積			平均	最大	
					計単位 平均用 水量 (mm/日)	計単位 代用か き量 (mm)														
井手ヶ迫 ため池	用水	15.2		15.2	20	120	15.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.065	0.076		
計		15.2		15.2			15.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.065	0.076		

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区 分	利用目的	対 象 面 積 (ha)			日 当 た り 給 水 量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備 考
		事 業 名			単位給水量 (リットル／日)	最大給水量 (リットル／日)			
				計					

5 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2-1)

項目 区分		消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
						水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		
		a (千 m^3)	b (千 m^3)	c = a - b (千 m^3)	d = $\frac{c}{(1-\alpha)}$ (千 m^3)		e (千 m^3)	f (千 m^3)	g = c - f (千 m^3)	h = d - e (千 m^3)		(千 m^3)		損失率 : α
(事業名)														
	計													

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(第10表-3)

貯水池名 項 目	流 域 面 積 (km ²)		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利 用 回 数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備 考
			事 業 名							
	直 接	間 接	農村地域防 災減災事業	－	計					
井手ヶ迫	0.3850	－	15.2	－	15.2	10.3	10.3	2	0.076	

(イ) 井堰及び自然取入口

(第10表-4)

項 目 取水施設名	河 川 名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)			取水量 (m ³ ／s)		備 考
			事 業 名			最 大	平 均	
					計			
計								

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項 目 名 称	水 源 名	かんがい面積 (ha)			所要水量(m³/s)		揚 水 機				備 考
		事 業 名			最 大	平 均	実揚程 (m)	揚水量 (m³ / s)	台 数 (台)	全揚水量 (m³ / s)	
				計							

(エ) 用水路

(第10表-6)

項 目 名 称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m ³ /s)	延 長 (km)	構 造	備 考
	事 業 名						
			計				
計							

(オ) その他の水源施設

該当なし

(3) 水温水質

該当なし

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

該当なし

2 計画排水方式

該当なし

3 計画排水系統

該当なし

4 計画排水量

(第11表-1)

排水 系統名	項 目			受 益 面 積 (ha)			流 域 面 積		基 準 雨 量 (mm)	降 雨 に よ る 直接単位流出量		基 底 流 出 量		全 排 水 量 (m³/s)			単位排水量		備考
	事 業 名			(km 2)		(m³/s/km²)		(m³/s/km²)		山 地	平 地		(m³ /s/km²)						
			計	山 地	平 地	山 地	平 地	山 地			平 地	自然排水	機械排水	山 地	平 地				
計																			

5 排水対策
(1) 排水水門

(第11表-2)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積 (ha)			計 画 排 水 量		排 水 本 川			備 考
		事 業 名			排 水 量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
				計						
計										

(2) 排水機

(第11表-3)

項 目 名 称		流域面積 (km ²)	受 益 面 積 (ha)			計 画 排 水 量		排 水 機				備 考
			事 業 名			排 水 量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台 数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
					計							
計												

(3) 排水路

(第 1 1 表 - 4)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積 (ha)			計画排水量 (m ³ / s)	延 長 (km)	構 造	排 水 本 川			備 考
		事 業 名						名 称	計画洪水量 (m ³ / s)	計画洪水位 (m)	
				計							
計											

(4) その他

該当なし

6 湛水検討

該当なし

第5節 道路計画

1 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

項 目 路線名	幅 (有効) × 延長 (m) (km)	構 造	既設道路との関係	備 考

(2) 索道

(第12表-2)

項 目 路線名	能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考

2 路線配置図

該当なし

第6節 農用地造成計画

1 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

項 目 土地利用区分	主 要 作 物	自 然 傾 斜	耕 地 の 形 態	標 準 区 画 の 形 状	備 考

(2) 末端道水路配置図

該当なし

2 土壌改良

(第13表-2)

項目 区分	面 積 (ha)	土 統 (区) 壤 名	p H		置換酸度 (Y ₁)	りん酸吸収 計 数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備 考
			H ₂ O	K C l			石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有 機 質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画

1 計画基準雨量

該当なし

2 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地 点	流 域 積	洪 水 到達時間 (hr)	計 画 洪 水 量 (m^3/s)	安 全 洪 水 量 (m^3/s)	必 要 調 節 量 (m^3/s)	ピーク時 調 節 量 (m^3/s)	ピーク時 調節後流量 (m^3/s)	調 節 後 最大流量 (m^3/s)	調節前後の 最大流量の差 (m^3/s)	最大調節量 (m^3/s)

3 貯水池

(第14表-2)

項 目 貯水池名	流域面積 (km^2)		計画洪水量 (m^3/s)	貯 水 量 (km^3)			計画調節流量 (m^3/s)	可能調節流量 (m^3/s)	備 考
	直 接	間 接		有 効	洪水調節容量	他 目 的			

4 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

該当なし

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

該当なし

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

該当なし

5 管理計画

(1) 管理機構

該当なし

(2) ダム管理操作上の各種基準

該当なし

(3) 洪水調節要領

該当なし

第8節 干拓計画

(第15表)

項 目 名 称	延 長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風 速 (m/s)	気 圧 (mb)	備 考

第9節 農用地整備計画

1 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区 画 面 積 (ha)	全 体 面 積 (ha)	割 合 (%)	田 面 積 (m)	備 考
計					

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面 積 (ha)	表 土 扱 い 要 否 の 理 由	扱 い 深 (cm)	土 量 (m ³)	備 考

(3) 末端道水路配置図

該当なし

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目 区分	面 積 (ha)			土 壌 統 (区) 名	基 準 雨 量 (mm/日)	単位排水量 ($\frac{\text{リットル}}{\text{秒}} / \text{s} / \text{ha}$)	計画後の地下 水位 (m)	集水渠出口以下 の排水方法	備 考
	事 業 名								
			計						
計									

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統 (区) 名	土壌硬度	備 考
	事業 名					
			計			
計						

3 客 土

(第16表-4)

項 目 区 分	面 積 (ha)			土壌統 (区) 名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当 たり客土 量(m ³)	土 壌 の 性 質		備 考
	事 業 名				現 況 平 均	計 画 平 均	現 況 平 均	計 画 平 均		受益地 (%)	採土地 (客土 材料) (%)	
			計									
計												

4 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項 目 区 分	最 大 風 速 (m/ s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項 目 名 称	基 準 雨 量 (mm/日)	土 性	流 出 率	排 水 量		備 考
				単位排水量 (m ³ / s /ha)	全排水量 (m ³ / s)	

(3) 侵食（崩壊）防止工

(第16表-5-3)

施設名	項 目	位 置	支配面積 (ha)	機 能	備 考

第10節 老朽ため池改修計画

1 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

1/200年確率雨量 30.2mm/10min、91.9mm/60min 下関地方気象台

(2) 計画洪水量

9.413 m³/s

2 堤体補強計画

前刃金工法により改修する

3 取水施設改修計画

斜樋 ヒューム管L=17.0m φ400（コンクリート巻立）

底樋 ヒューム管L=35.0m φ800（コンクリート巻立）

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 貯水池

(第17表-1)

名 称	井手ヶ迫			位 置	山陽小野田市大字厚狹字井手ヶ迫2036番					備 考
堤 体	型 式	流域面積 (km ²)		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m ³)	基盤地盤 地 質	貯 水 量 (千m ³)		
		直 接	間 接					総貯水量	有効貯水量	
	前刃金	0.385	0	7.00	39.2	5.5	粘質土	10.3	10.3	
洪 水 吐	型 式		洪水量 (m ³ /s)	取水施設	型 式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放 流 量 (m ³ /s)	
	側水路型		9.413		ヒューム管	0.076		コンクリート三面張	9.413	

2 頭首工

(第17表-2)

名 称				位 置				備 考
型 式	堤 高 (m)	堤 長(m)		計	取水位 (m)	取水量 (m ³ /s)	附帯施設	
		固 定 部	可 動 部					

3 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m^3/s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	

4 用水路

(第17表-4)

水路名	項 目	かんがい面積(ha)		通水量 (m ³ /s)	延長 (km)			構 造	勾配	主要構造物	備 考
		事 業 名			開きよ	トンネル その他	計				
			計								
	計										

5 その他のかんがい施設

該当なし

第2節 排水施設

1 排水水門

(第18表-1)

項 目 名 称	位 置	型 式	構 造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 路 (m^3/s)	備 考
計							

2 排水機

(第18表-2)

項 目 名 称	位 置	排 水 量 (m^3/s)	揚 程(m)		排 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 (mm)	台 数 (台)	
計											

3 排水路

(第18表-3)

項 目 水路名	受 益 面 積 (ha)			排 水 量 (m ³ / s)	延 長 (km)			構 造	勾配	主要 構造物	備 考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
			計								
計											

4 その他排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

1 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項 目 区 分	路線名	幅 (有効) (m) ×延長 (km)	構 造	附 帯 構 造 物			最 急 こう配 (%)	同左の 延 長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
計										

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項 目 路線名	名 称	規模構造	延 長 (m)	個所数 (箇所)	備 考

2 索道

(第19表-3)

項 目 名 称	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力 (t /hr)	原 動 機		備 考
				型 式	動 力 ()	

第4節 農用地造成

1 農用地造成工

(1) 抜根

(第20表-1)

項 目 区 分	樹 種	樹 径 (cm)	ha 当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

(2) 除礫

(第20表-2)

項 目 区 分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

項 目 区 分		面 積 (ha)	工 法	備 考
地 目	造 成 工 法			
計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

項目 区分	面積 (ha)	工 法	備 考
計			

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2 土壤改良

(第20表-7)

項 目 区 分	面 積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
計					

第5節 洪水調節施設

1 貯水池

該当なし

2 頭首工及び導水施設

(1) 頭首工

(第21表-2)

名 称			位 置	長 (m)			計画洪水位 (m)	附帯施設	備 考
			堤	固 定 部	可 動 部	計			
型 式	集水面積 (km ²)	堤 高 (m)							

(2) 導水路

(第21表-3)

項 目 水路名	通 水 量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		トンネル	その他	計			

第6節 干拓施設

1 堤防

(第22表-1)

項目 名称	形式	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均 最低	

2 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3 付属施設

該当なし

4 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備考

第7節 農用地整備施設

1 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量 (m ³)	面 積 (ha)	土 量 (m ³)	

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

項目	数 量	規 模	構 造	備 考
区分				
計				

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

項目	数 量	規 模	構 造	備 考
区分				
計				

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項 目 区 分		面 積 (ha)		集 水 渠				吸 水 渠						集水渠出口以下の 排水施設			備 考
		事 業 名		勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)	
			計														
計																	

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工法	備 考
計					

3 客土

(第23表-5)

項目 区 分	面 積 (ha)			客 入 土 量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運 搬 距 離 (km)	運 搬 方 法	備 考
	面 事	積 業	名 計					
計								

4 除礫

(第23表-6)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工法	備 考
計					

5 農地保全

(1) 防災林

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
計						

(2) 排水路

(第23表-8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m ³ /s)	構造	備考
計				

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

項目 区分	構造	数量	備考

第8節 老朽ため池改修施設

1 貯水池

(第24表)

名 称	井手ヶ迫				位 置	山陽小野田市大字厚狭字井手ヶ迫2036番		
堤 体	型 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m ³)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m ³)	備 考
	前刃金	0.385	7.00	39.20	5.50	3.40	10.30	
洪水吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取水施設	型 式	取 水 量 (m ³ /s)	備 考
	側水路型	9.413	7.5			斜樋HPφ400 底樋HPφ800	0.076	

2 堤体補強施設

(1) 法面保護施設

上流法面：前法面保護工・張芝により浸食防止を行う。

下流法面：堤体盛土と腰ブロックの施工により、均一な浸透を確保し、パイピングを防止する。また表層部は張芝により浸食防止を行う。

(2) 漏水防水工

前刃金工法により漏水を防止する。

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

令和8年度10月 着手 令和12年3月 完了 予定

第8章 環境との調和への配慮

- 受益者・有識者による協議会により環境配慮対策を検討した結果、以下の対策を実施する。
- 1. 工事中に重要種が確認された場合には、止水域を創出し、水生動物の生息場を確保するか、保護管理を行う。
 - 2. 生物の保護移動を行う際には、外来種を移動させないように、有識者に立ち合いを依頼し、移動を行う。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第2節 換地区の設定

1 換地区の名称・所在・面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)

2 換地区を設定する理由

第3節 換地計画樹立の基本方針

1 従前の土地の面積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準

2 用途別予定地積

(単位 : ha)

(第25表-3)

換地区名 前後		用途 (取得予定者)	非農用地区域外に換地する土地											非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般 国 公 有 地	総 合 計		
			田	畑	山林・ 原野	その他	通常事業施行地域 に含める土地（令 第1条の9（）書き）			計	本事業によって 生ずる土地改良 施設用地			創 設 農用地	合 計	特定用途用地			異 種 目 換 地	創 設 非 農 用 地					合 計	国	県			市 町 村 他	合 計
							土地 改良 施設	その 他	小計		改 良 区	そ の 他	計			宅 地	そ の 他	計		農 業 経 営 合 理 化 施 設 用 地	生活 上 ・ 経 営 上 必 要 な 施 設 用 地	公 用 ・ 公 共 用 施 設 用 地	宅 地 等	計							
	従前の土地																														
	換 地																														
	従前の土地																														
	換 地																														
	従前の土地																														
	換 地																														
合計	従前の土地																														
	換 地																														

3 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地区名	区分	地帯別、グループ別 団地の設定	個 人 別 換 地 の 方 法		
			位置の選択方法		区画畦畔の取り扱い
				1戸当たり目標団地数	

4 非農用地の換地方法

(第25表-5)

区 分 換地区名	用 途	非農用地区域の位置の概略	面 積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	そ の 他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1 評価の方法

該当なし

2 清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区 分 換地区名	一 時 利 用 地 の 指 定 予 定 年 度	換 地 計 画 の 決 定 予 定 年 度	換 地 処 分 予 定 年 度	備 考

第6節 換地処分 of 時期に関する特則

該当なし

第 10 章 事業費の総額及び内訳

(第 26 表)

事業名	事業種類	工区名	単価 (千円)	事業内容		事業費 (千円)	備 考
農村地域防災減災事業	ため池整備	井手ヶ迫	380,000千円/箇所	堤体工	堤高 H=7.0m 堤長 L=39.2m	380,000	
				取水工	斜樋 φ400 L=17.0m 底樋 φ800 L=35.0m		
				洪水吐工	流入幅 B=7.5m		
計						380,000	

第 1 1 章 効 用

(1) 年総効果額及び評価期間内の総便益額

(単位：千円)

(第 2 7 表－ 1)

区 分 効果項目	年総効果（便益）額	年総増加農業所得額	現況年総農業所得額	評価期間内の総便益額	備 考
維持管理費節減効果	△ 24	9		△ 390	
災害防止効果(農業関係資産)	5, 462	5, 462		113, 174	
災害防止効果(一般資産)	2, 791			57, 833	
災害防止効果(公共資産)	16, 139			334, 399	
合 計	24, 368	5, 471	3, 765	505, 016	

(2) 評価期間内の総費用

314, 398 千円 (=③)

(3) 総費用総便益比及び所得償還率

(第 2 7 表－ 2)

区 分	算定式	数 値	備 考
総費用(現在価値化)	③＝①＋②	314, 398 千円	
当該事業による費用	①	324, 505 千円	
その他費用（関連事業＋資産価額＋再整備費）	②	△ 10, 107 千円	
年償還額	④	－ 千円／年	
年総効果（便益）額	⑤	24, 368 千円	
現況年総農業所得額	⑥	3, 765 千円	
年総増加農業所得額	⑦	5, 471 千円	
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）		44 年	工事期間 4年
割引率		0. 04	
総便益額（現在価値化）	⑧	505, 016 千円	
総費用総便益比	⑨＝⑧÷③	1. 60	≥ 1. 0
総所得償還率	⑩＝④÷⑥	－ %	≤ 20%
増加所得償還率	⑪＝④÷⑦	－ %	≤ 40%（参考）

第 1 2 章 関連する事業

(第 2 8 表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

第 1 3 章 現況・計画図面

1 現況平面図

別図のとおり

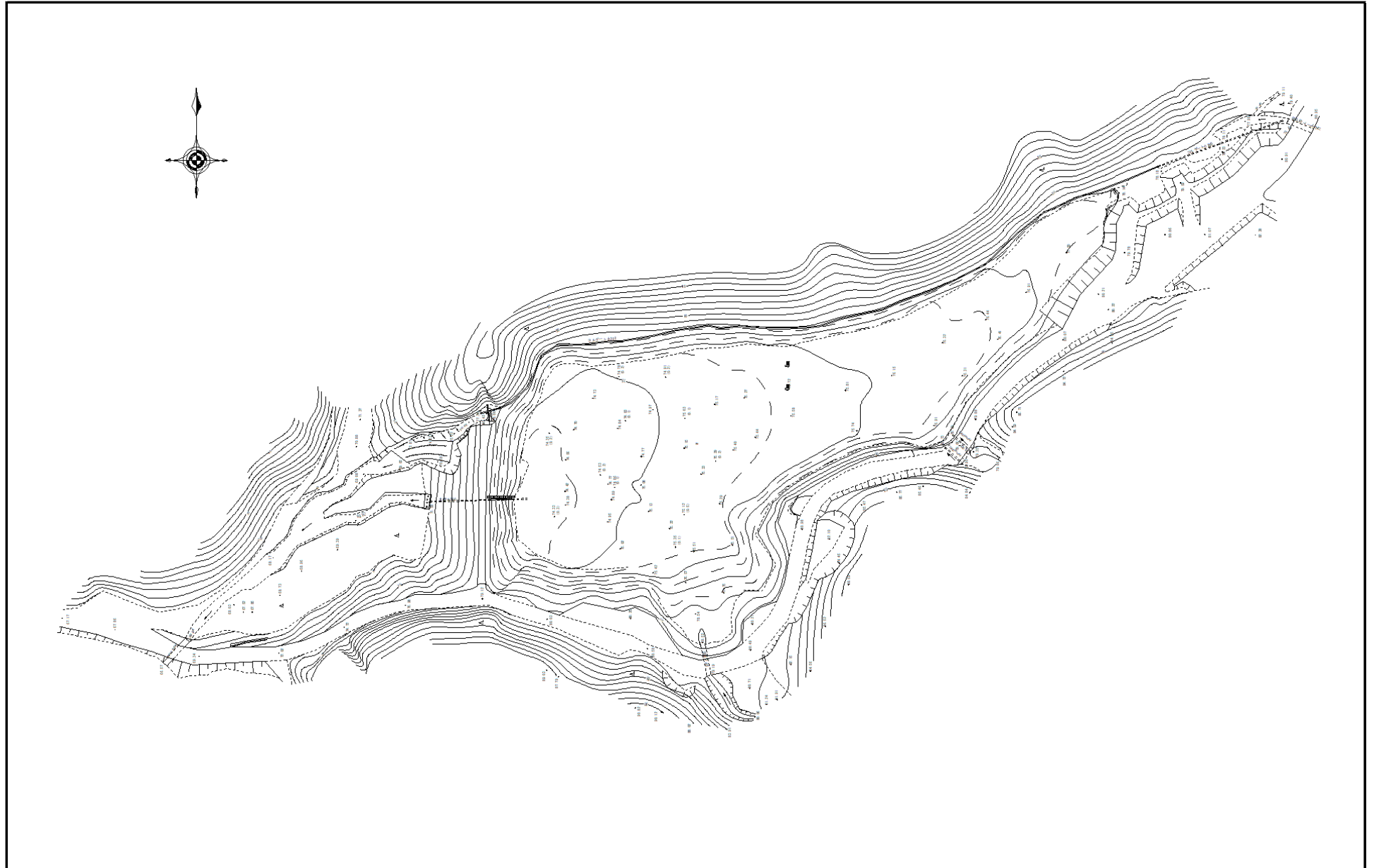
2 計画平面図

別図のとおり

3 主要構造図

別図のとおり

現況平面図

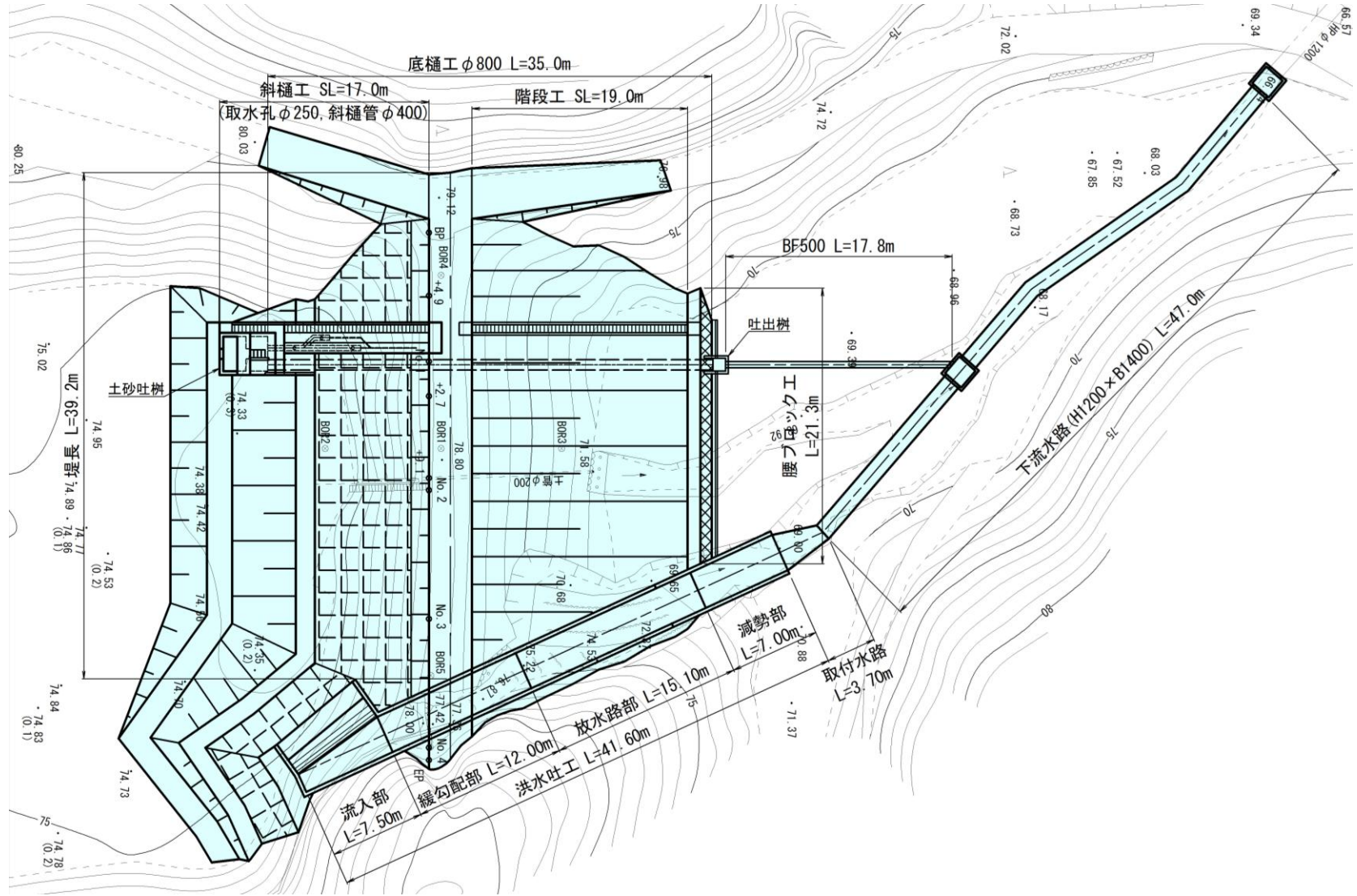


主 要 構 造 図

井手ヶ迫地区

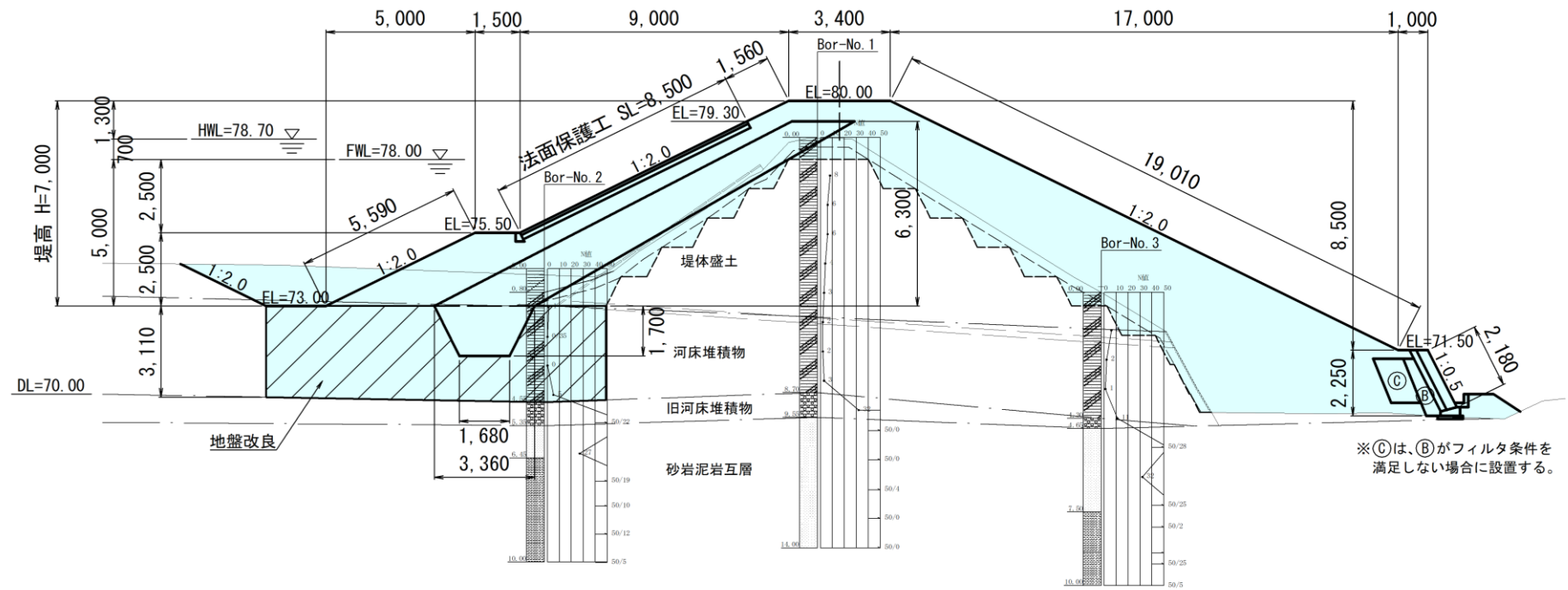
主要構造図等

計画平面図



主要構造図等

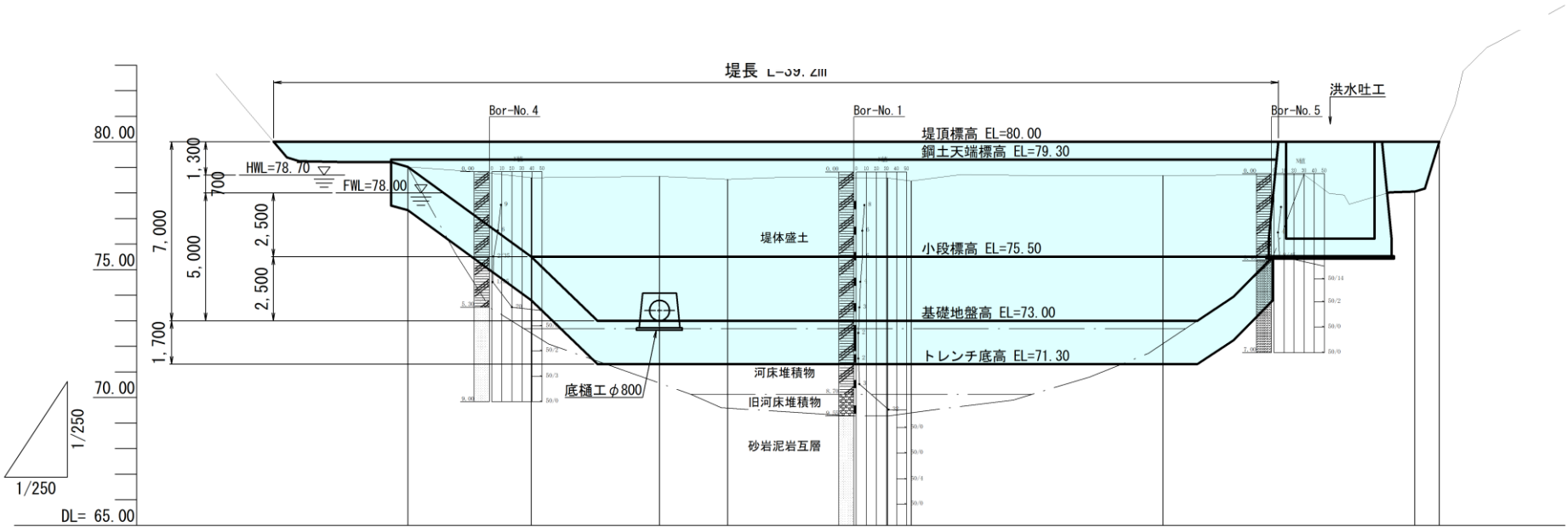
堤体工



※①は、②がフィルタ条件を満足しない場合に設置する。

主要構造図等

縦断図

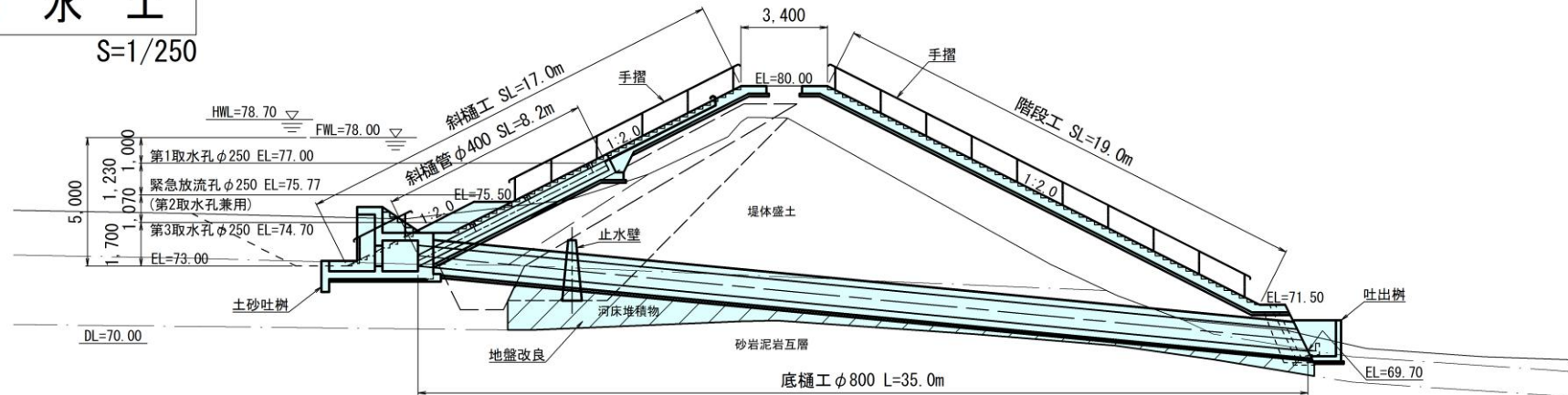


勾配	I=LEVEL L=46.3m									
計画高	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
地盤高	79.02	78.60	79.02	79.02	79.02	79.02	79.02	79.02	79.02	79.02
追加距離	0.00	4.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
測点	No. 0	No. 0+4.9	No. 1	No. 1+2.7	No. 1+9.06	No. 2	No. 3	No. 4	No. 4+0.97	

主要構造図等

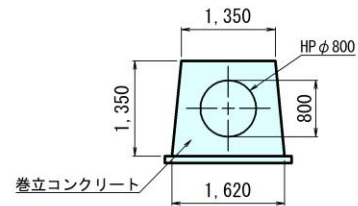
取水工

S=1/250



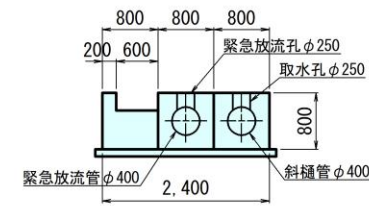
底樋工

S=1/100



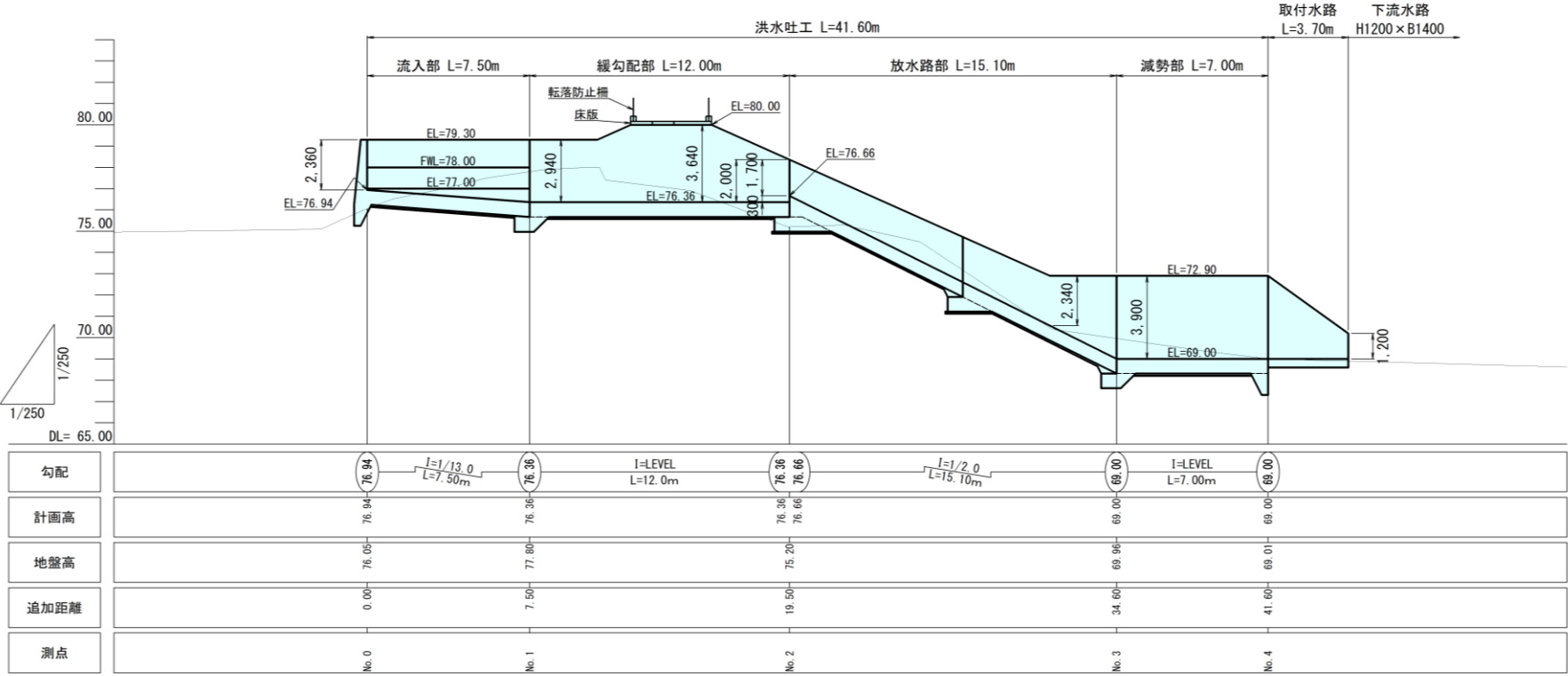
斜樋工

S=1/100



主要構造図等

洪水吐工



主要構造図等

洪水吐工

